

誓約書兼同意書

私（当社）は、伊達市飲食業緊急支援給付金の申請にあたり、次の事項について誓約及び同意します。

また、誓約及び同意の内容に偽りがあった場合は、伊達市飲食業緊急支援給付金の交付決定の取消し及び返還に異議なく応じます。

項目		
<p>私（当社）は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、店内において「新しい生活様式」の実践例を参考にした感染拡大防止の取組みを実践しています。</p>		
<p>①利用者への対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入店時の手洗い、手指消毒の徹底 ・ 料理の提供方法に気を配る ・ 長居にならない工夫をする ・ マスク会食を促す 	<p>②従業員への対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 手洗いを徹底する ・ 体調管理に気を配る ・ 使用済みの食器やゴミは適切に処分 ・ 定期的に換気をする 	
<p>私（当社）は、下表の業種に定める資本金の額又は出資の総額並びに常時使用する従業員数のいずれかに該当し、かつ、みなし大企業※1に該当しません。</p>		
業種※2	資本金の額又は出資の総額	常時使用する従業員数
飲食サービス業	5千万円以下	50人以下
<p>※1 みなし大企業とは次に掲げるいずれかに該当する者をいう。 (1) 発行済株式の総数又は出資価格の総額の2分の1以上を同一の大企業者が所有している中小企業者 (2) 発行済株式の総数又は出資価格の総額の3分の2以上を大企業者が所有している中小企業者 (3) 大企業者の役員又は職員を兼ねている者が役員総数の2分の1以上を占めている中小企業者</p>		
<p>※2 業種は日本標準産業分類による産業をいう。</p>		
<p>私（当社）の営む店舗は営業日が週4日以上あります（新型コロナウイルス感染症に起因する休業を除く）。</p>		
<p>【該当者のみ】</p> <p>私（当社）が給付金の算定に用いる店舗は、次に該当しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 賃貸人が私（当社）の代表（実質的な経営者含む。）である場合 ・ 賃貸人が私（当社）と生計を一つにする者である場合 		
<p>私（当社）の市税納付については、滞納がないこと（新型コロナウイルス感染症の影響を受けて市から認められた延納等は除く）を誓約するとともに、本給付金の受給のため、私（当社）の市税納付の状況について、市長が必要な税関係情報の記録を調査することに同意します。</p>		
<p>私（当社）は、代表者又は役員が伊達市暴力団排除条例（平成24年伊達市条例第3号）第2条第1号から第3号までの規定に該当するものでないことを誓約します。また、市長が求める時は、役員等氏名一覧表を提出し、伊達市暴力団排除条例第10条に基づき暴力団ではないことを市長が福島県警察本部長に対して確認を行うことについて同意します。</p>		
<p>私（当社）は、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営んでいません。</p>		

(元号) 年 月 日

伊達市長

法人名又は商号・屋号

代表者 役職・氏名